

「これからの時代に鉄道事業が目指すもの」

日時：6月18日(火) 16:50-18:35 (5限)

場所：国際学術総合研究棟4階

SMBC Academia Hall (対面授業にて開催)

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、東日本旅客鉄道株式会社 相談役 富田哲郎 氏からお話を伺います。

1987年の国鉄分割民営化を経て誕生したJR 東日本は、社員の懸命な努力と景気拡大の局面にも支えられ、順調な経営を実現してきましたが、こうした経営環境を一変させたのがコロナ禍であります。感染拡大防止の観点からテレワークの推奨や移動自粛などにより、鉄道利用はかつてない減少幅を受け、民営化後初めて赤字を記録しました。コロナ禍以前には戻らないこうした変化を奇貨として、社員の活躍のフィールドを拡大し、エンゲージメントを向上させ、新たな挑戦を通じて変革を進める企業経営を考えていきます。

履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎いたします（使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方は参加出来ません。）。

※資料は、UTOLから入手して下さい。授業開始の1時間前までを目途に掲示します。

—問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp—



**東日本旅客鉄道(株)
相談役
富田 哲郎 氏**

「アジアの大都市の発展と鉄道整備」

日時：6月25日(火) 16:50-18:35 (5限)

場所：国際学術総合研究棟4階

SMBC Academia Hall (対面授業にて開催)

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、政策研究大学院大学名誉教授 森地茂氏からお話を伺います。

都市間および都市鉄道は、地域・都市構造にも影響する社会資本であり、最近では様々な官民連携の事業制度が採用されています。講義は、アジアの大都市鉄道の現状と課題及び整備の仕組みについて解説した後、日本も含めた都市鉄道、都市間鉄道整備について学生の意見や質問をもとに討議を行います。

履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎いたします（使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方は参加出来ません。）。

※資料は、UTOLから入手して下さい。授業開始の1時間前までを目途に掲示します。

—問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp—



政策研究大学院大学
名誉教授
森地茂氏